

様式コード
2 2 0 2

協会管掌事業所用

健康保険

国民年金

被扶養者(異動)届  
第3号被保険者関係届



令和 年 月 日提出

事業主記入欄	事業所整理記号										
	事業所所在地	〒 —									
	事業所名称										
	事業主氏名										
	電話番号	( )									
事業主確認欄	事業主が確認した場合に○で囲んでください。 <b>1.確認</b> 収入に関する証明の添付が省略されている者は、所得税法上の控除対象配偶者・扶養親族であることを確認しました。										
事業主等受付年月日 令和 年 月 日											

受付印

厚生年金被保険者の配偶者にかかる届出の記載がある場合、同時に『国民年金第3号被保険者関係届』として受理し、配偶者を第3号被保険者に、第2号被保険者を配偶者として読み替えます。

社会保険労務士記載欄

氏名等

A. 被保険者欄	① 被保険者整理番号	② 氏名 (フリガナ) (氏) (名)	③ 生年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 年 月 日	④ 性別	1. 男 2. 女
	⑥ 取得年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 年 月 日	⑦ 収入 (年収)	⑧ 住所	〒 —	
	⑤ 個人番号 [基礎年金番号]					
	⑧ 個人番号を記入した場合は、住所記入は不要です。					

※事業主が、認定を受ける方の続柄を裏面(a)の書類で確認した場合は、B欄⑨(又はC欄⑭)の「※続柄確認済み」の口に✓を付してください。(添付書類については裏面(a)(b)参照)  
配偶者が被扶養者(第3号被保険者)になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合は「変更」を○で囲んでください。

B. 配偶者である被扶養者欄	① 氏名 (フリガナ) (氏) (名)	② 生年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 年 月 日	③ 性別	1. 夫 3. 夫(未届) 2. 妻 4. 妻(未届)	
	※第3号被保険者関係届の提出は配偶者(第2号被保険者)に委任します <input type="checkbox"/>		④ 個人番号 [基礎年金番号]			
	⑦ 住所	1. 同居 2. 別居	⑧ 電話番号	1. 自宅 2. 携帯 3. 勤務先 4. その他 ( )		
	⑨ 被扶養者(第3号被保険者)になった日	9. 令和 年 月 日	⑩ 理由	1. 配偶者の就職 2. 婚姻 3. 離婚 4. 収入減少 5. その他 ( )		
	⑪ 職業	1. 無職 2. パート ( ) 3. 年金受給者		⑫ 収入 (年収)	円	
	⑬ 被扶養者(第3号被保険者)でなくなった日	9. 令和 年 月 日	⑭ 理由	1. 死亡 (令和 年 月 日) 2. 離婚 3. 就職・収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 ( ) 6. その他 ( )		
	⑮ 海外特例要件に該当した日	9. 令和 年 月 日	⑯ 理由	1. 留学 2. 同行家族 3. 特定活動 4. 海外婚姻 5. その他 ( )		
	⑰ 海外特例要件に該当した日	9. 令和 年 月 日	⑱ 理由	1. 国内転入 (令和 年 月 日) 2. その他 ( )		
	右の⑮～⑱欄は、海外居住者又は海外から国内に転入した場合のみ記入してください。					種別 31
	⑲ 被扶養者でない配偶者を有するときに記入してください。 配偶者の収入(年収) 円					※ 続柄確認済み <input type="checkbox"/>

配偶者以外の方が被扶養者になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合は「変更」を○で囲んでください。

C. その他の被扶養者欄 1	① 氏名 (フリガナ) (氏) (名)	② 生年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 年 月 日	③ 性別	1. 男 2. 女
	⑤ 個人番号				
	⑥ 住所	1. 同居 2. 別居	⑦ 海外特例要件	右の⑦～⑨欄は、海外居住者又は海外から国内に転入した場合のみ記入してください。	
	⑩ 被扶養者になった日	9. 令和 年 月 日	⑪ 職業	1. 無職 2. パート 3. 年金受給者 4. 小・中学生以下 5. 高・大学生 (年生) 6. その他 ( )	
	⑫ 収入 (年収)	円	⑬ 理由	1. 出生 2. 離婚 3. 収入減少 4. 同居 5. その他 ( )	
	⑭ 被扶養者でなくなった日	9. 令和 年 月 日	⑮ 理由	1. 死亡 2. 就職 3. 収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 6. その他 ( )	
	※ 続柄確認済み <input type="checkbox"/>				

C. その他の被扶養者欄 2	① 氏名 (フリガナ) (氏) (名)	② 生年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 年 月 日	③ 性別	1. 男 2. 女
	⑤ 個人番号				
	⑥ 住所	1. 同居 2. 別居	⑦ 海外特例要件	右の⑦～⑨欄は、海外居住者又は海外から国内に転入した場合のみ記入してください。	
	⑩ 被扶養者になった日	9. 令和 年 月 日	⑪ 職業	1. 無職 2. パート 3. 年金受給者 4. 小・中学生以下 5. 高・大学生 (年生) 6. その他 ( )	
	⑫ 収入 (年収)	円	⑬ 理由	1. 出生 2. 離婚 3. 収入減少 4. 同居 5. その他 ( )	
	⑭ 被扶養者でなくなった日	9. 令和 年 月 日	⑮ 理由	1. 死亡 2. 就職 3. 収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 6. その他 ( )	
	※ 続柄確認済み <input type="checkbox"/>				

※被扶養者の「該当」と「非該当(変更)」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。

扶養に関する申立書(添付書類の内容について補足する事項がある場合に記入してください)

申立の事実と相違ありません。 氏名

・健康保険組合等の場合は、『国民年金第3号被保険者関係届(様式コード4300)』による届出となりますのでご注意ください。

第3号被保険者が事業主に届書を提出するときは、事業主においてマイナナンバーが本人のものであることの確認とマイナナンバーの記載された届書の提出を行う者が正当な番号の持ち主であることの確認を行う必要があるため、マイナナンバーカード（個人番号カード）を添付してください※1。

配偶者（第2号被保険者）が第3号被保険者の代理人として届書を事業主に提出するときは、第3号被保険者のマイナナンバーカードの裏面のコピーまたはマイナナンバーが確認できる書類のコピー及び代理権の確認ができる委任状※2を添付してください※3。

※1：マイナナンバーカードをお持ちでない方は、以下の①及び②の書類を添付してください。

- ① マイナナンバーが確認できる書類：個人番号の表示がある住民票の写し、通知カード（氏名、住所等が住民票の記載と一致する場合に限る）
- ② 身元（実存）確認書類：運転免許証、パスポート、在留カードなど

なお、郵送で届書を提出する場合は、マイナナンバーカードの表・裏両面のコピー、または①及び②のコピーを添付してください。

※2：B. 第3号被保険者①氏名欄の（※第3号被保険者関係届書の提出は配偶者（第2号被保険者）に委任する）の口に入付することにより、委任状の添付を省略することができます。

※3：事業主において本人確認を行った後の確認書類は、届書に添付して日本年金機構に提出する必要はありません。